

- 問1 北海道では、生産された生乳の多くが飲用ではなくバターやチーズといった乳製品の原料（加工用）として利用されています。このように、北海道で加工用としての割合が高い理由として、地理的な背景から説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2025年 岐阜県公立入試 類似）
1. 北海道の気候は寒冷であり、冬場の生乳生産量が極端に減少するため、年間を通じて供給できる加工品に頼らざるを得ないから。
 2. 関東地方などの大消費地から離れているため、生乳のまま輸送するよりも、保存性を高めた製品に加工する方が効率的だから。
 3. 大規模な牧草地で飼育される乳牛から取れる生乳は、小規模農場のものに比べて水分量が多く、飲用には適さない性質を持っているから。
 4. 政府の農業政策により、北海道産の生乳はすべて工業製品の原料として扱うことが法律で義務付けられているから。
- 問2 ある都道府県の産業別就業者割合を確認すると、第1次産業が約6%、第2次産業が約17%、第3次産業が約77%となっていた。広大な土地を生かした農業が盛んであるため第1次産業の割合が全国平均より高く、観光業などのサービス業が発達しているため第3次産業の割合も極めて高いこの都道府県はどこか。（2025年 青森県公立入試 類似）
1. 静岡県
 2. 大阪府
 3. 北海道
 4. 千葉県
- 問3 北海道東部の太平洋側において、夏に発生する濃霧がもたらす低温や日照不足といった気候条件に適応するために、この地域で古くから発展してきた農業の特徴はどれですか。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 冷涼な気候でも育つ牧草を利用し、乳牛を育てる大規模な酪農を行う。
 2. 山地を切り開いて段々畑を作り、水はけを良くして果樹栽培を行う。
 3. 夏の涼しさを利用して、東京などの大消費地向けにレタスなどの高原野菜を栽培する。
 4. 温暖な気候が必要な米の品種改良を進め、広大な平野で二毛作を行う。
- 問4 日本の人口約1億2700万人に対し農業従事者が約340万人（約2.6%）である統計と、北海道の人口約538万人に対し農業従事者が10.4万人（約1.9%）である統計を比較したとき、北海道の人口に対する農業従事者の割合に関する説明として正しいものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）
1. 大規模農業が盛んなため、人口に対する農業従事者の割合は全国で最も高い
 2. 全人口に対する農業従事者の割合は、全国平均を下回っている
 3. 全人口に対する農業従事者の割合は、全国平均を上回っている
 4. 人口規模に比例して、農業従事者の割合は全国平均と一致している
- 問5 冬に降水量（降雪量）が多くなる北海道の日本海側の気候の特徴と、その発生理由について説明した文として最も適切なものはどれですか。（2026年 岩手県公立入試 類似）
1. 冬に北西からの季節風が南西からの暖流の上を通る際に水蒸気を含み、山脈にぶつかるため
 2. 夏に北西からの季節風が北東からの暖流の上を通る際に冷却され、上昇気流が生じるため
 3. 夏に南東からの季節風が南西からの寒流の上を通る際に冷却され、上昇気流が生じるため
 4. 冬に南東からの季節風が北東からの寒流の上を通る際に水蒸気を含み、山脈にぶつかるため
- 問6 石狩川の上流域に位置し、旭川市などを中心とする上川盆地で見られる大規模な農業の特色として、最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
1. 大規模な機械を用いた、小麦やてんさい（ビート）を生産する畑作が中心の地域である
 2. 夏の涼しさを利用して、キャベツやレタスなどを出荷する高原野菜の栽培が中心である
 3. 石狩川の豊富な水資源と土地改良によって作られた、広大な水田が広がる稲作地帯である
 4. 冷涼な気候を活かして、牛を飼育し生乳を生産する酪農が最も盛んな地域である
- 問7 日本の都道府県別の農業産出額において、品目別の割合を示した統計資料のうち、畜産の割合が約52.5%と過半数を占め、一方で米の割合が約12.2%にとどまっているという特徴を持つ都道府県はどこですか。（2016年 岩手県公立入試 類似）
1. 新潟県
 2. 宮崎県
 3. 千葉県
 4. 北海道
- 問8 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷について、その発生と移動の背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）
1. 日本海側の対馬海流が強い寒気で冷やされることで氷が発生し、北西の季節風によって北海道の北部に押し寄せられる。
 2. 北極海から流れ出した巨大な氷の塊が、親潮（千島海流）に乗って南下し、北海道の太平洋側に接岸する。
 3. シベリアからの強い寒気によって凍った海水が、風や海流の影響を受けて南下し、北海道の沿岸に到達する。
 4. アラスカ沿岸で発達した流氷が、偏西風の影響を受けて東から西へと移動し、北海道の知床半島周辺に漂着する。
- 問9 日本の都道府県別の統計において、北海道の耕地面積は全国の約25%という広大な面積を占めていますが、農業産出額の全国シェアは約13.5%となっています。この数値の比較から読み取れる、北海道の農業の特徴として適切なものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）
1. 広大な耕地面積を有しているが、面積の割合に比べると農業産出額の割合は低くなっている
 2. 耕地面積は非常に広いが、農業産出額の合計は全国の都道府県の中で最も低い水準にある
 3. 耕地面積の割合よりも、農業産出額の全国シェアの方が高くなっている
 4. 耕地面積と農業産出額のどちらも、全国の約半分以上を占める圧倒的な規模である
- 問10 北海道の石狩平野で見られる「泥炭地」の土地改良について、その目的と仕組みを説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2022年 三重県公立入試 類似）
1. 火山灰が降り積もった水持ちの悪い土地に、粘土質の土を混ぜ合わせることで、水田に必要な水を蓄えられるようにするため。
 2. 砂丘が広がる乾燥した土地に、スプリンクラーなどの灌漑設備を整え、らっきょうやスイカなどの栽培を可能にするため。
 3. 山がちな地形で平地が少ないため、斜面を階段状に切り開いて石垣で固定し、日当たりの良さを活かしてみかんを栽培するため。
 4. 水分が多く植物の遺骸が堆積した土地に、別の場所から土を運び入れることで、排水性を高め稲作に適した農地にするため。
- 問11 北海道に古くから居住し、自然を敬う独自の文化や独自の言語を持っている先住民族を何と呼びますか。最も適切な名称を選択してください。（2026年 愛知県公立入試 類似）
1. モンゴル民族
 2. ラテン民族
 3. アイヌ民族
 4. スラブ民族
- 問12 北海道の太平洋側において、夏に濃霧が発生し、気温が相対的に低くなる主な要因として最も適切なものはどれですか。（2026年 岩手県公立入試 類似）
1. 北東からの暖流の上空を湿った夏の偏西風が吹き抜けるため
 2. 北東からの寒流の上空を湿った夏の季節風が吹き抜けるため
 3. 南西からの暖流の上空を乾燥した冬の季節風が吹き抜けるため
 4. 南西からの寒流の上空を乾燥した冬の偏西風が吹き抜けるため